

## 長崎肝友会

長崎肝友会(B・C型肝炎患者団体)

代表 安部 都

当会は、発症してから年回をゆえ、平均数50名のウイルス性肝炎患者団体です。

医療講演会・署名活動・国会請願・定例会・親睦会・難病連つえの会参加などさまざまな活動を実施しています。

この病気は、国民病と言われ、キャリアから数十年かけて肝硬変・肝がんに移行する重篤な病気です。これまで、患者の母への「大切な命」が失われました。感染原因は、薬害や汚染された注射の打ち直し、輸血などです。戦後最大の感染病と言われ、1日に約120人、年間5万人以上の肝硬変・肝がん患者が亡くなっているのが現状です。

約20万人の慢性肝炎患者のうち、薬害肝炎特措法で救済された患者は、約2千人程度です。また、B型肝炎患者約15万人のうちの



ち訴訟で和解されたのは、数千人程度です。

感染被害を証明したくても「カルテや病院がない」など長い年月が障害となって感染被害を立証できない患者が大半です。

私たちは、現行の裁判や法制度で救済されない患者のための新たな法制度の確率を求めたいです。

早急に患者救済策を法制度化し、患者の生活の安定・肝硬変・肝がん患者の治療支援を策し、全ての患者が安心して治療を受けられるよう要望します。

「一秒一分も」待たない命「が救われる」ことを願い、直撃を受け止め誠意を見せたいと頂きたいと願います。

